

畜産班

○自給飼料の増産



飼料用トウモロコシの栽培技術やサイレージ調製技術の向上を目的として、管内の酪農家で組織された作業受託組織に対し、現地調査や試験圃場から得られた情報を基に情報提供を行っています。

その結果、生産技術の向上や収量確保につながっています。

【写真：飼料用トウモロコシの収穫】

○後継者の育成



将来の経営者を目指す後継者を対象に、農業簿記研修会、記帳指導会、経営検討会を開催しました。

経営検討会では、参加者が自分自身で作上げた決算書を基に1年間の経営を振り返り、来年の目標を話し合いました。

【写真：農業簿記研修会の様子】

○繁殖和牛の増頭を目指して



和牛子牛の生産（出荷）頭数を増加させることを目的として、高値で市場流通される発育の良い子牛を育てるための飼養方法の普及に取り組みました。

平成29年に開催される全国和牛共進会に向けて、農業者の改善意欲は高まっています。

【写真：和牛子牛セリ市場での体側】